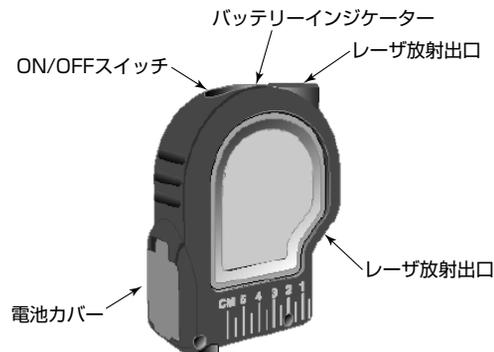


DEWALT®

デウォルト電動工具 取扱説明書

DW082K 鉛直/地墨点専用レーザ

製品の各部名称と仕様



こだわりのデウォルト... 強靱な作業場を提供します。

デウォルトブランドの高品質・耐久性は現在、世界各国で圧倒的な支持を獲得しています。デウォルト電動工具は1923年アメリカ合衆国、レイモンド・デウォルトによって最初の卓上スライド丸ノコが開発されました。以来、石工、木工、金工用工具を問わず多数の工具を提供し、その耐久性はあらゆる作業場の要望にお応えし、満足していただいています。すべての工具はハイテクを駆使した弊社製造技術のもとに作られ、また出荷前の品質管理には万全を期しています。強靱な耐久性、作業の確実性、ハイパワーを作業場でお楽しみください。

仕様

▽本体	DW082K
クラス	クラス2レーザ製品
鉛直/地墨点両用	○
波長	630nm-680nm
重量	0.35Kg (電池重量を除く)
電源	6V (単3アルカリ乾電池4本使用)
指示精度	鉛直点：±3mm/15m 地墨点：±6mm/15m
自動補正範囲	±4°
室内視界範囲	30m
付属品	・本体 ・単3アルカリ乾電池4本 ・キットボックス
連続使用時間	約40時間

※連続使用時間は使用状況・環境により変化することがあります。

目次

製品の各部名称と仕様	1
安全上のご注意	2
警告（電動工具を安全にお使いいただくために）	2
注意（電動工具を安全にお使いいただくために）	3
注意（ご使用前に）	3
警告（レーザ製品に関する安全上の追加事項）	3
製品の特色と使用方法	4
メンテナンス	6
アフターサービスについて	6

安全上のご注意



注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

電動工具をお取扱いの際には、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。



警告 電動工具を安全にお使いいただくために。

この取扱説明書を大切に保管し、必要なときに備えてください。

◆作業場の環境について

- 明るく清潔で、乾いた場所で作業してください。散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。また、雨中や湿った場所など本体内部に水の入りやすいところでは使用しないでください。
- 危険物のまわりでは決して作業しないでください。
- 可燃性のガスや液体、ほこり等の近くでは使用しないでください。爆発、引火の恐れがあります。
- 指定の電池のみをご使用ください。指定以外の電池のご使用は火災の原因となる恐れがあります。
- ご使用にならない場合はお子様や初心者の手が届かない所に保管してください。お子様や初心者の方のレーザ製品のご使用は大変危険です。
- 保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。ホコリが大量に出る作業では健康のためにも防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。

◆工具の使用と手入れ

- 加工材はしっかりと固定して作業してください。クランプや万力などで加工材を固定してください。手で保持するよりも安全ですし、両手で電動工具を使用することは安全につながります。
- スイッチが入らない、あるいは切れない場合は、ご使用を直ちに中止してください。スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。所定のサービスセンターで修理してください。
- 電動工具の調節や刃物、ビット類の交換の際には、必ず充電電池を本体から外してください。また、必ずスイッチがオフであることも確認してください。こうした確認は不意に電動工具が作動して事故を引き起こすのを防止します。
- 指定の付属品、アタッチメントを使用してください。デウォルト社製工具への使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用は危険をとまなうことがあります。

⚠ 注意 電動工具を安全にお使いいただくために。

- 使用前、使用後には必ず精度確認をしてください。
- 0℃～40℃の環境で使用してください。上記環境外では精度不良や、レーザー光が照射しない場合があります。
- ご使用の際は確実に設置あるいは保持してください。誤って落下させた場合レーザー本体を破損したり、深刻な傷害が生じる恐れがあります。
- ご使用の際は常に足元をしっかりさせ、バランスを保ち無理な姿勢では作業しないでください。転倒してけがの恐れがあります。
- 電池や本体を火中に投入しないでください。電池が破裂しけがや火傷をおこす恐れがあります。
- 雨中や湿った場所など本体内部に水の入りやすいところでは使用しないでください。故障の原因となります。
- 故障のまま使用しないでください。すぐに使用を中止して、所定のサービスセンターにお申し付けください。
- 修理及びメンテナンスは所定のサービスセンターの有資格者が行わなければなりません。修理の知識や技術のない方が修理しますと事故の原因となります。
- 使用しない場合は乾電池を取り出してください。液漏れして故障の原因になります。
- 機体を移動させるときには電源スイッチを切り、OFF位置にして運んでください。
- 運搬する場合には、収納ケースに入れて運んでください。
- 保管する場合は収納ケースに入れてください。湿気やほこりで故障の原因になります。

本製品のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

V 電圧 (ボルト)
mW 出力 (ミリワット)
nm 波長 (ナノメートル)
クラス2 クラス2レーザー製品

本製品には「IEC60825-1:1993+A1+A2 レーザ製品の安全基準」にしたがって、下図のようなラベルがはられています。



⚠ 注意 ご使用前に。

- 指定の新しい電池をお使いください。
- 電池を最適にお使いになるために、バッテリーインジケーターが点滅したら、電池を取り替えてください。
- 電池寿命を延ばすために、ご使用にならないときは電源を切ってください。
- お使いされる際は、平らな表面に確実に置いてください。
- 毎回レーザー光に出来る、ドットの中心及びパターンをマークしてください。
- 急激な温度変化は内部部品の正確な働きに影響します。
- 正確な仕事をするために、使用する前に必ず精度確認 (P5) を行ってください。
- 本機を落とした場合は精度確認 (P5) を行ってください。

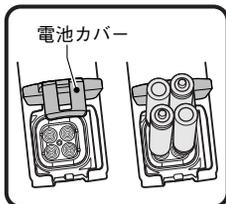


⚠ 警告 レーザ製品に関する安全上の追加事項。

- 光学機器を使用してレーザー光を見ないでください。目に深刻な傷害が生じる恐れがあります。
- 第三者が故意または偶然にレーザー光を凝視する可能性がある場所で本製品を使用しないでください。目に深刻な傷害が生じる恐れがあります。
- ご使用にならない場合は必ずレーザー光のスイッチを切ってください。スイッチを入れたまま放置するとレーザー光を凝視する危険性が高まります。
- 決して分解しないでください。本体内部にはお客様ご自身で交換できる部品がございません。分解した場合、全ての保証の対象外とさせていただきます。また、製品のいかなる改造もしないでください。
- お子様の周りでご使用になられたり、お子様に使用させたりしないでください。目に深刻な傷害が生じる恐れがあります。
- 製品に貼られた注意ラベルをはがさないでください。またラベルの表面を汚したり、傷をつけたりしないでください。
- ここに規定した以外の手順による制御や調整は、行わないでください。
- 異常を感じたら絶対に使用しないでください。レーザー光が強くなったり、出なくなった場合には必ず修理に出してください。
- レーザー光を直接のぞきこまないでください。目に深刻な障害が生じる恐れがあります。
- レーザー光路は目の高さを避けてください。
- レーザー光路には立ち入らないようにしてください。作業者以外はレーザー光路に立ち入らないようにしてください。

製品の特色と使用方法

◆電池の取付け



●本機には単3アルカリ乾電池をご使用ください。

電池の入れ方

1. 電池カバーを開けます。
2. 電池ケースのラベルに従って電池をそろえて入れてください。

バッテリーインジケーター

本機はバッテリーインジケーターがついております。このランプはON/OFFスイッチの上についています。

このランプが点滅したら、電池の容量が少なくなってきた合図ですので、交換する必要があります。



⚠ 注意

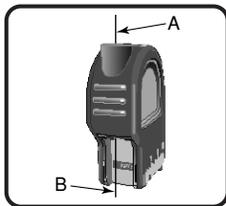
電池はを一般のゴミと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。(住んでいる市町村の指示に従って廃棄してください。)

◆使用方法

◆ON/OFFの仕方

⚠ 警告

レーザ放射出口からのレーザ光を直接見ないでください。



1. 初めに使用するときには新しい電池を入れ、ON/OFFボタンを一回押すと電源が入り、上下(A,B)のレーザ光を照射します。
2. もう一度押すと電源が切れレーザ光の照射を止めます。

◆本機の使い方

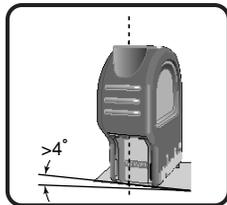
1. 電源を切り本機を床に置きます。
2. 電源ボタンを押し、電源を入れます。
3. 電源が入り、上下(A,B)のレーザ光を照射します。
4. 補正がしっかり行なわれている限り、上下(A,B)のレーザ光は垂直に示されます(P5精度確認参照)。
5. 正確に行なわれていない場合、レーザ光は点滅します(P5傾き状態での表示参照)。

この製品は、レーザ光を使用し、レーザ光を上下の2方向に照射することを用途としたものです。

この目的以外に使用しないでください。

この製品は、マグネットが内蔵されていますので、スチール製ラックなどの上に乗せると固定がしやすくなっています。また、このマグネットは、本体自身を支えることは出来ませんので、固定する以外の負荷のかかる目的で使用しないでください。この機能は平坦な場所でお使いください。

◆傾き状態での表示



本機は自己垂直機能を備えており、レーザ光が4度以上傾いている場合は自己垂直機能は働かず、レーザ(光)は点滅します。この場合は、平らな場所に設置し直してお使いください。

◆アクセサリ

最寄の販売店に、適当なアクセサリ類のご相談を受けてください。

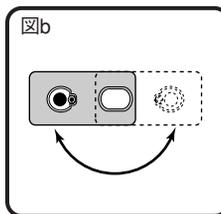
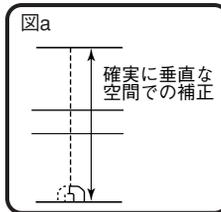
◆メンテナンス

確実な仕事のためメンテナンス/精度確認をご使用毎にしてください(精度確認参照)。



本機を収納する際は濡れた工具箱等に置かず、乾いた布などに包み乾燥したところに置いてください。

◆精度確認



レーザの垂直の精度の確認は、確実に垂直な空間(15mの高さが理想)で1人が床に本機を置き、もう一人が天井に照らされたドット(印し)の近くにいれば正確に行なうことが出来ます。(図a参照)

1. 床にマーク(印し)をつけます。
2. レーザを床に置き、床のマーク(印し)にレーザ(光)の中心点を合わせます。
3. レーザ本体を安定させ、天井のレーザ(光)の中心点にマーク(印し)をつけます。
4. 180度回転させ(図b参照)床のマーク(印し)が中心にあることを再度確認します。
5. 同様に天井に照らされたレーザ(光)の中心点と、3で印をつけた点の差が6mm以内であれば正常です。

◆こんなときには

症状	点検箇所	処置
レーザ光が照射されない。	電池の寿命ではないか。	新しい電池と交換する。
	バッテリーの十／一端子は正しい向きで取り付けられているか？	バッテリーケース内の表示を確認し、正しくセットしてください。
レーザが投影されるが、垂直・鉛直が取れない。		精度確認を行なってください。

メンテナンス

外側のプラスチック部品は濡れタオルや中性洗剤で掃除してください。これらの部品は耐溶剤部品ですが、溶剤はご使用にならないでください。収納前は乾いた布で湿気などを取り除き収納してください。

アフターサービスについて

本機の修理、メンテナンス、調整は所定のサービスセンターにて行わなければなりません。かならずお買い上げの販売店または当社所定のサービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

総販売元：マックス株式会社



マックス株式会社

本社	営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8121
札幌	支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141
仙台	支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121
東京	支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8118
名古屋	支店	〒461-0025	名古屋市長区徳川1-11-23	TEL(052)935-8531
大阪	支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6444-2031
広島	支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331
福岡	支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416
盛岡	営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL(019)621-3541
宇都宮	営業所	〒321-0933	宇都宮市築瀬町2313	TEL(028)636-3012
柏	営業所	〒277-0871	柏市若柴297-12	TEL(04)7132-1500
多摩	営業所	〒190-0022	立川市錦町5-17-19	TEL(042)528-3051
浜松	営業所	〒433-8117	浜松市高丘東2-22-15	TEL(053)439-3300
新潟	営業所	〒951-0115	新潟市東区東開町3-24	TEL(099)269-5347
新潟	マックス	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL(0256)34-2112
水戸	マックス	〒310-0043	水戸市松ヶ丘2-3-27	TEL(029)255-3761
群馬	マックス	〒371-0844	前橋市古市町233-5	TEL(027)210-7755
埼玉	マックス	〒331-0823	さいたま市北区日進町3-421	TEL(048)651-5341
千葉	マックス	〒284-0001	四街道市大日1870-1	TEL(043)422-7400
横浜	マックス	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7-6	TEL(045)364-5661
長野	マックス	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377
	長野営業所	〒381-2247	長野市青木島1-35-1	TEL(026)285-6740
静岡	マックス	〒422-8036	静岡市敷地1-3-26	TEL(054)237-6116
金沢	マックス	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL(076)240-1871
	富山営業所	〒930-0827	富山市上飯野字樋向割10-8	TEL(076)452-0182
	福井営業所	〒918-8237	福井市和田東2-1711	TEL(0776)27-3378
京滋	マックス	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL(075)645-5061
兵庫	マックス	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-1-2	TEL(078)652-7370
	三木営業所	〒673-0404	三木市大村109-1	TEL(0794)83-2121
岡山	マックス	〒700-0971	岡山市野田3-23-28	TEL(086)246-9516
四国	マックス	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599
	徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1-4-25	TEL(088)623-0286
	松山営業所	〒790-0951	松山市天山2-1-35	TEL(089)913-0608
マックスサービス	札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)231-6487
マックスサービス	仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)237-0778
マックスサービス	高崎	〒370-0031	高崎市上大類町412	TEL(027)350-7820
マックスサービス	埼玉	〒331-0823	さいたま市北区日進町3-421	TEL(048)667-6448
マックスサービス	名古屋	〒461-0025	名古屋市長区徳川1-11-23	TEL(052)935-8210
マックスサービス	大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6446-0815
マックスサービス	広島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-5670
マックスサービス	福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)451-6430

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) 0120-228-358

月～金曜日 午前9時～午後6時

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。